

どんな災害でも生き残り、
混乱を最小限にするために

清瀬 de 防災



清瀬みんなの防災ネット

代表

今中真琴



今日お話しすること

1. 阪神大震災の記憶と記録
2. 日本列島、大地変動の時代へ
3. 命と生活を守るためには
4. 待ったなし! トイレ問題!
5. 災害時のペット対策
6. 避難所運営協議会などの防災組織への参加

阪神淡路大震災の 記憶と記録

1995年（平成7年）1月17日





震災以前の神戸の状況

- 「神戸は地震が少ない。」
との根拠のない思い込みにより
防災意識が低かった。
- 旧建築基準法による耐震性が
低い建物が多かった。
- 海と山に挟まれた狭いエリアに、
人口が密集していた。



そんな神戸を震度7が襲った！

■ 古い建物の多くが倒壊

倒壊の写真 腕塚4五位ノ池線付近住宅



神戸市長田区・写真提供：神戸市

倒壊の写真 倒壊したアパートの様子



長田区・写真提供：神戸市



そんな神戸を震度7が襲った！

■ なすすべもなく、燃え盛る家

→ 同時多発した家屋の倒壊や火災により
消防車も救急車も全く足りていない

■ 市内の多くで、ライフラインが停止

→ 瓦礫に阻まれ、消火活動・救助活動したくても
出来ない状況

火災時の写真 ～日吉町～



長田区・写真提供：神戸市

火災時の写真 ～松本通4丁目西を望む～





そんな神戸を震度7が襲った！

- 鉄道や道路、行政施設など
公共物にも甚大な被害

鉄道の写真 ～JR六甲道駅南側 東西道路の西を望む～



鉄道の写真



写真提供: 神戸市

避難所の写真



写真提供：神戸市



当時神戸市職員だった父の体験

- 自宅(北区)から約3~4時間ほどかけて、職場(須磨区鷹取の施設)へ向かう
- 救助という名の、遺体搬送(ご遺体を近所のお寺へ)
- ライフラインは全て停止。
詰まって汚物であふれかえった便器を職員と一緒に掃除。
- 生活用水の不足。近所の銭湯の屋上の水タンクが奇跡的に残っており、職員や息子たちと一緒にバケツで水を汲んでセンターまで何往復もした。
- 瓦礫で自動車は通れない。たまたまあったリアカーが大活躍。支援物資を受け取りに何往復もした。



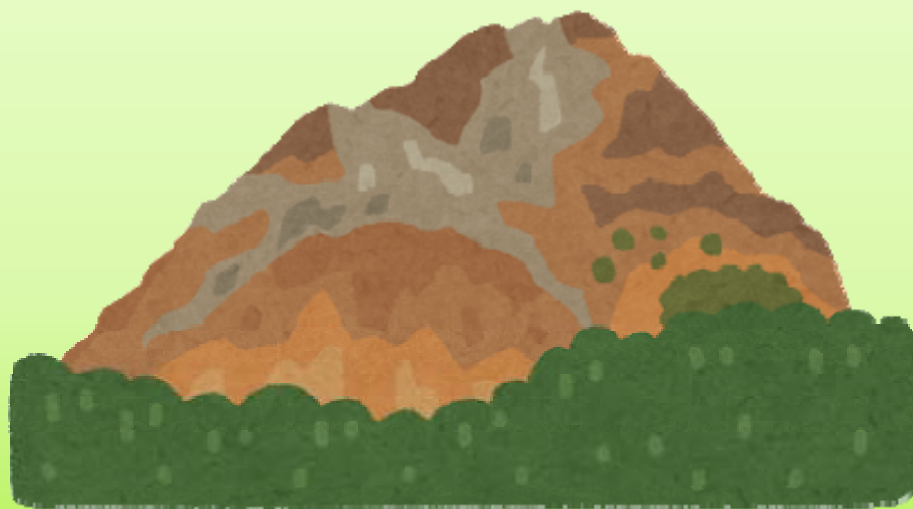
私の体験

■ ボランティアセンターでの 過酷なトイレ体験



2

日本列島 大地変動の時代へ



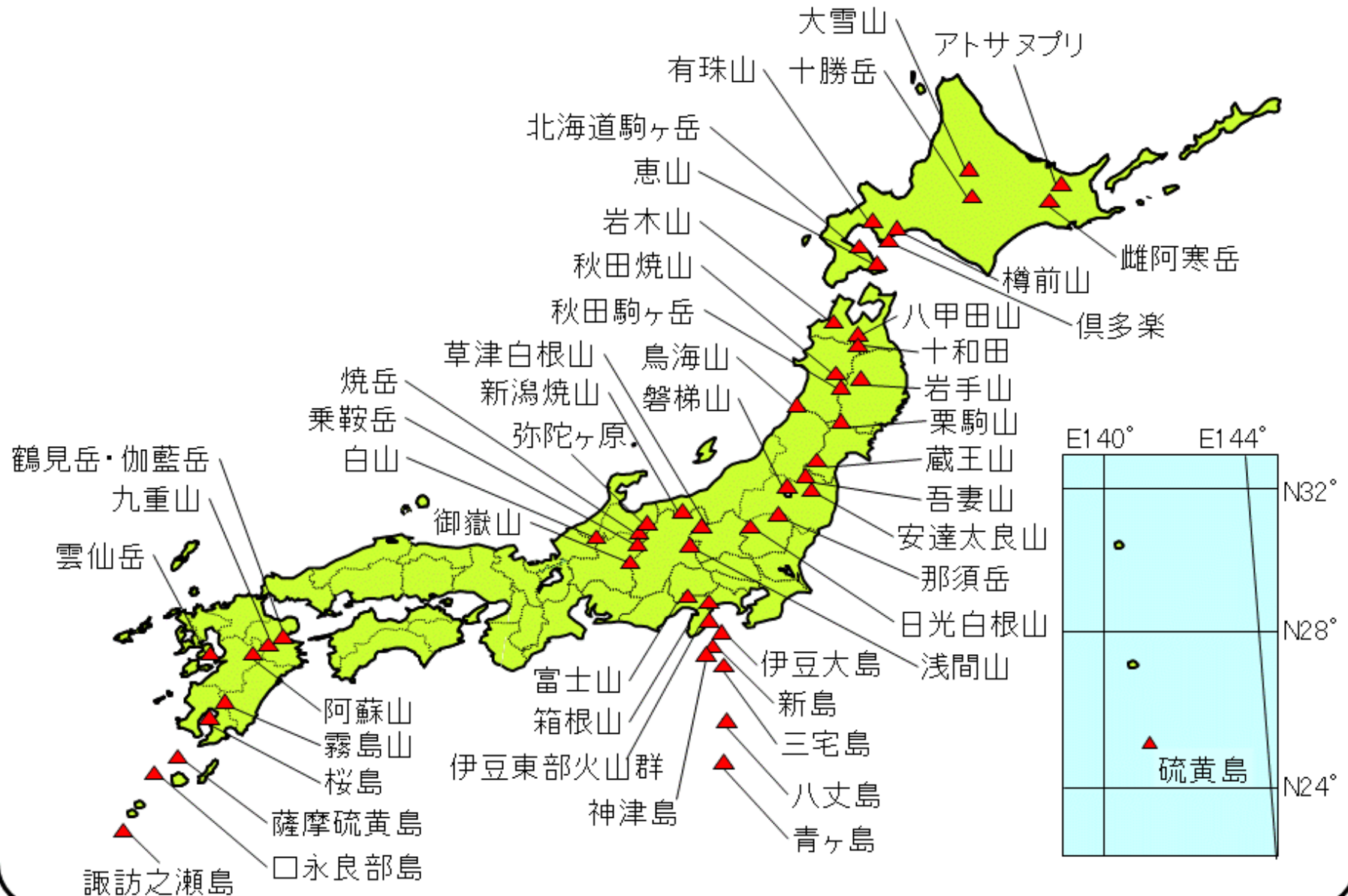


日本列島の未来

- 南海トラフ巨大地震（西日本大震災）
2035年±5年
- その後の富士山噴火
- 日本列島には2000以上の活断層と
111の活火山

京都大学名誉教授
鎌田浩毅先生の講座から

「火山防災のために監視・観測体制の充実等が必要な火山」
 として火山噴火予知連絡会によって選定された**50火山**



3

命と生活をまもるためには





清瀬市民の心の声？

清瀬は地盤が
固いから大丈夫

病院や給水所が
多いからライフラ
インは止まらない

自衛隊や周り
からの救援や
支援がくる

災害が起きても
死にはしない



■ 清瀬は地盤が固いから大丈夫。

近年の災害は想定を超えておきている。
土地や家屋の状態、密集地などにより変化

■ 清瀬は病院や給水所が多いからライフラインは止まらない。
送電や施設自体が破壊されるとライフラインは
当然止まる。給水所の稼働にも電力が必要。
現在の発電能力は三日間。

■ そのうち、自衛隊や周りからの救援や支援がくる。
被害の少ないところは、支援も少ない。

■ 災害が起きても、多分大丈夫。死にはしない。
ただの妄想。
想定外の被害が起きるのが現代の災害。



地震から命を守るためには！

住宅は耐震性の高い建物に住もう！

- 住居が1981年5月31日以前の旧建築基準法による建物は要注意。
- 屋根が重い家屋
- 住宅密集地域
- 盛り土などの土地

危険度の
高い住宅！

★戸建てへの耐震補強の支援制度の活用

→清瀬市の耐震工事支援制度



地震から命を守るためには！

二階建て以上の戸建ての場合、一階で寝ない



神戸市内の倒壊家屋の死者の多くが、
一階で就寝中に被災。



地震から命を守るためには！

就寝場所の安全確保

→家具の固定

→ベッドフレームなどの活用

防災ベッド





その他出来ることから

■ ローリングストック！

→ あっという間に物流が寸断

食料・日用品を多めに購入しておく

■ 冷蔵庫の生鮮食品を保存するために！

→ 冬でもペットボトルで氷を



その他出来ることから

■ 財産を守るために

→地震保険へ加入

■ 蓄電池やソーラーパネルの準備

■ 車を買うなら、車中泊可能なタイプを!

■ ご近所とのコミュニケーション

→救助や消火活動はご近所の人々

4

待ったなしトイレ問題!





私の体験


排泄は我慢できない！！





私の体験

排泄は我慢できない！！



マンションは
配管破損により
階下へ汚水流出の
危険



まずは簡易トイレ！

- ペットシートと
大きめのビニール袋で
簡易トイレ
- 職場や公共施設にこそ
簡易トイレを！



5

災害時のペット対策





災害時のペットの現状

ペット同行避難が推奨されているが
現状未計画の避難所がほとんど。



- 無駄吠えさせないなど、しつけが重要
- 迷子にさせないためにチップの活用
- 災害時に短期で預けられる仲間を
- ペットの必需品もローリングストック
- 同伴避難出来る施設の検討
- 犬猫以外のペットへの対策



6

防災組織・イベントへの参加





防災への思いをさらなる行動へ

- 避難所運営協議会への参加
- 「清瀬みんなの防災ネット」をはじめとした防災グループへの参加
- 防災訓練などへの参加
- 災害を想定しての、自宅防災キャンプ



ご清聴ありがとうございました。